

5年
連続掲載企業

【優良企業ガイド 2025】TSR企業コード:40079987

★★★★★
TSR推奨 優良企業

橋梁技建株式会社

事業内容

橋や高速道路の設備の設計・製作・設置



WEB説明会

WEB面接

インターンシップ

採用
職種

技術職

営業職

事務職

その他

募集
対象

新卒

中途

高卒

みんなの当たり前「安全」を、 私たちが守っています

当社は橋や高速道路に必要な設備「橋梁付属物」と呼ばれる排水装置・検査路の製作・取付を行っている会社で、全国の様々な現場に携わっています。現場では橋梁点検車や高所作業車など特殊な重機で設置を行います。当たり前前にその橋を渡れる、その当たり前前の「安全」を絶対に実現するために技術力・人間力を磨き、社会から必要とされ続ける会社を目指しています。

豊富な施工実績から積み重ねた【技術力】

IDENTITY 強み



創業35年

積み重ねてきた技術力

当社は持っている知識と経験を活かした技術力で、形状や寸法が現場ごとに異なる橋や高速道路などを中心に、お客様の多種多様なご要望にお応えします。

SERVICE サービス内容



快適・安全・満足を かたちにします

日本国内の橋や高速道路は安全に走れるのが当たり前前の時代です。この安全神話を崩さないよう、快適・安全な道づくりに貢献しています。

お問い合わせ

TEL 0568-25-5888

担当者 迫田 雅実

E-mail saiyou@kyoryogiken.co.jp

URL <https://www.kyoryogiken.co.jp/>

会社URL



TSR
comment

「橋」に関わる「安全」を創造、
インフラを支えるプロフェッショナル集団

誰もが利用する橋や高速道路に必要な設備を業界トップクラスの技術力で支え、当たり前前の「安全」を人々に届けている。設計から施工までワンストップで携われる企業は全国でも少なく、業界内での評価を勝ち得ている。

本社所在地

愛知県

岐阜県

三重県

静岡県

採用拠点

愛知県

岐阜県

三重県

静岡県

その他

社会インフラの安全を 守り抜くという使命感を胸に、 自らの手で地図を描き変える

TOP INTERVIEW

橋梁技建株式会社

建築工事を中心に「事業の現場」を支え続けます。

Q1 橋梁技建の魅力について 教えてください。

私たち橋梁技建では「橋梁」という社名の通り、橋や高架橋の仕事が9割。日本全国をエリアに、高速道路の安全を守る検査路や排水装置など橋梁付属物のスペシャリストとして設計・製造・施工を一貫して担っています。営業・設計・製造・工事などの自らの業務を通して社会インフラの安全を守り抜く意義ある仕事です。この分野で設計から施工まで自社で担える企業は全国的にも希少であり、その技術力と人間力で高く評価されています。

山を越えて橋をかけトンネルを通し、道なき道を切り開いて高速道路を築き、また新たな山を越えていく。日本の国土を強くするために「我々がやらなければ」という強い使命感を胸に、自らの手で地図を描き変えることに、大きなやりがいを感じます。これまで羽田空港D滑走路やりニア中央新幹線、新東名や新名神など大規模な国家プロジェクトにも携わってきました。

今後、高度経済成長期に整備された社会インフラの老朽化が進み、高速道路の更新工事に対するニーズが高まることから成長が期待される分野であり、当社の存在意義が急速に高まっています。高速道路は安全に走ることができて当たり前。当社は、その当たり前の安全を実直に守り続けています。



キッチンや卓球台なども設置され、昼食やリフレッシュスペースとして自由に利用できる多目的ホール。



ゆったりとした大きめのソファとキッチンを装備し、社員同士のコミュニケーションにも活用できるロビー。

Q2 普段から大切にしていることは 何ですか？

技術力と合わせて「人間力」を重視しています。我々がもし中途半端な仕事をすれば、不具合となって事故につながりかねません。当たり前の安全を守るためには、地味な作業にもひたむきに向き合う、謙虚さに裏付けられた感謝力が必要です。そのため当社では人材教育に力を入れています。月刊経営誌『理念と経営』をテキストに月1回の勉強会を開催。社長自ら社員に設問を投げかけ、思考力や表現力を高めるとともに、グループディスカッションを通して相互理解を深めています。性格が合わない、意見が合わないというのは価値観のズレなんです。答えを持ち寄って意見交換することで相手の価値観が見えてきます。相互理解を深めれば未知の領域が切り開かれ、自分の可能性も引き出されると考えています。自分の持てる力を尽くして、1つ1つのプロジェクトに誠実に向き合う人間力が我々の強み。社員全員が同じ価値観を持って取り組むことで、会社はもっと強くなると考えています。



私たち橋梁技建は
快適・安心・満足を
かたちにします。

橋梁技建株式会社

代表取締役

杉本 博樹
SUGIMOTO HIROKI

Profile

昭和43年9月生まれ、55歳。
高等学校卒業後、橋梁技建株式会社に入社。
2008年から代表取締役となる。
性格は常に冷静。誠実に仕事に取り組むことが信条。栗島小学校からの会社見学の受け入れ、天神中学校での講話など、地域貢献活動にも取り組んでいる。

Q3 将来のビジョンと若者への メッセージをお願いします。

昨年度には持株会社であるKGホールディングス傘下に製造会社を買収し、製造部門を強化しました。現場の製品は「一品一葉」。形状・高さ・勾配が異なるため、1つ1つ手作業で量産できないものばかりです。設計通りに運ばないことも多々あり、自社に製造部門があれば急な変更にも迅速に対応できます。これからも技術力と人間力を高め、お客様の期待に応えていきたいと考えています。

また、当社には、ベトナムからエンジニアとして4名、ミャンマーから実習生として3名が来てくれています。昨年夏、ベトナムへ社員旅行に行き、彼らがどんな空気を吸って育ってきたのか、相互理解の一環として彼らの家族を招いて現地で食事をしました。ベトナムにはこれから伸びようとするパワーがあり、キラキラとした瞳には希望がありました。一方、日本は国自体が停滞し、何か重たい空気が流れています。自ら考え行動し、何が何でも自分が思った結果を作り出す、そんなギラギラとした気概が失われているのが残念です。日本の若い人たちには、自分はどうだろうと内省し、奮起してほしいと思っています。自分の可能性を信じて、いろんなことに挑戦してください。

橋梁技建株式会社 所在地 所在地／〒481-0045 愛知県北名古屋市中之郷栗島87番地

TEL:0568-25-5888 FAX:0568-25-5885 URL <https://www.kyoryogiken.co.jp>

●設立／昭和63年10月 ●売上高／18億4,400万円(令和5年8月期)

●従業員数／36名(男性27名・女性9名)、平均年齢39歳(再雇用・パートは除く)

自ら考え、より働きやすい環境へ

社員が生き生きと輝く職場づくりを

EMPLOYEE INTERVIEW

01



Profile

設計部
2018年入社

グエン・テ・ナム



Profile

製造部業務課
2017年入社

山岸 功

ベトナムからエンジニアとして来日。日本で出会ったベトナム人女性と結婚し、6年目となる昨年には1児の父となり、ベトナムにて育児休暇を取得する予定。昨年にはベトナムに社員全員で社員旅行に行き、家族を含めて現地で交流できたことが良い思い出と語る。

航空機産業から転職。高度成長期に整備されたインフラが老朽化し、高速道路の更新工事に対するニーズが高まり、成長が期待されるこの業界への転職を決めた。以前、同じ職場で働き信頼していた後輩を橋梁技建にスカウト。後輩と共に働きやすい職場づくりを進める。

入社を決めた理由について

日本で就職してベトナムに一時帰国していた友人から日本で働く魅力について聞いたことがきっかけです。橋梁技建の杉本社長に初めて出会ったのはベトナムの友好センターです。面接までに日本語を覚えるように言われていたのですが、緊張して上手く話すことができずに困っていたら、社長は「これから頑張って勉強すれば大丈夫」と言ってくれたことは今でも覚えています。この会社なら安心して働けると思い入社を決めました。これから入社を考えている人たちにも、この会社なら心配ないと自信を持って伝えたいです。

現在の仕事内容について

設計部で橋梁の設計を担当しています。高速道路の安全を守るための「検査路」や「排水装置」などの橋梁付属物の設計が主な仕事です。作成した図面をもとに工事部や製造部に指示するまでが自分の役割。図面をミスなく仕上げて、工事がスムーズに進行でき、お客様の満足につながる仕事ができたときにやりがいを感じます。1番大切なのは安全、そしてお客様の満足。お客様の満足が次の仕事につながり、会社の繁栄につながり、結果的に自分の満足にもつながると思っています。

今後の目標について

当初はベトナムから来日した社員は2人でしたが、3人の後輩ができ、今年はさらに2人が来日する予定です。彼らの日本での生活も仕事もサポートできるようなベトナム人のサブリーダーになりたいと思っています。また、プライベートでは昨年子どもが産まれたので、父としても成長したいですね。日本の桜を見るのが好きで、特に会社からも近い岩倉市の五条川沿いの桜が毎年楽しみでしたが、コロナ禍の3年間は花見はできませんでした。今年は晴れ晴れとした気持ちで桜を眺めたいと思っています。

現在の仕事内容について

業務部では、材料の発注や在庫の管理、現場や協力会社への配達や発送手配、材料の検品などを主に担当しています。材料は現場によって形もサイズも大小様々、数百種類にも及びます。図面にある材料が1つでも足りなければ工事がストップしてしまうため、材料を間違いない現場に届けることが最優先。営業、設計、製造、工事と、社内外の多くの人と関わりながら、材料という大切なバトンをつないでいます。自分たちは黒子のように表には出ませんが、その存在の大切さをわかってくれる仲間がいるので頑張れると思っています。

橋梁技建の魅力について

自分の仕事に対して、こうしなければという押し付けがない「自由主義」なところ。より良い方法を自分で考えて動く人にとって、とても働きやすい環境です。自分が少しでも手を抜いてしまうと現場の負荷になってしまうとわかっているので、自分の仕事に責任を持って取り組むようになりました。現場がわかりやすいように材料を整理して届けると、現場に自分たちの思いが伝わります。1つずつの業務は小さいけれど重要であり、その積み重ねが大きな成果につながると考えています。

今後の目標について

自分が大切にしているのは他の人が仕事をしやすい環境をつくること。社内外の仲間が今よりも生き生きと楽しく輝いて仕事ができるようにしたいと思っています。業界全体に活気があり、今後の成長も期待できますが、忙しすぎて気持ちが疲れてしまうこともあるので、作業を改善して少しでも仕事を楽にして、プライベートも充実できるような働き方を実現したいですね。自分は黒子としてこれからも輝き続け、後輩たちをリードするというより、後輩たちを後押しできるような上司を目指していきたいです。

EMPLOYEE INTERVIEW

02

